2012876H56801

MITSUBISHI ELECTRIC

三菱工業用換気扇 排気形

形名

E-25S5・E-30S5・E-40S5・E-50S5（シャッター付）

取扱説明書(据付説明書付)

お客様へ

- ご使用の前にこの説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- 「取扱説明書」は大切に保管してください。
- お客様ご自身では据付けないでください。(安全や機能の確保ができません。)

工事店様へ

- 据付けを始める前にこの説明書をよくお読みになり、正しく安全に据付けてください。据付けは販売店・工事店様において実施してください。
- 電気工事は販売店・工事店様において有資格者である電気工事士の方が実施してください。（無資格者の電気工事は法律で禁止されています）

据付け終了後は、必ずこの説明書をお客様にお渡しください。

この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

据付説明書 工事店様へ

安全のために必ず守ること

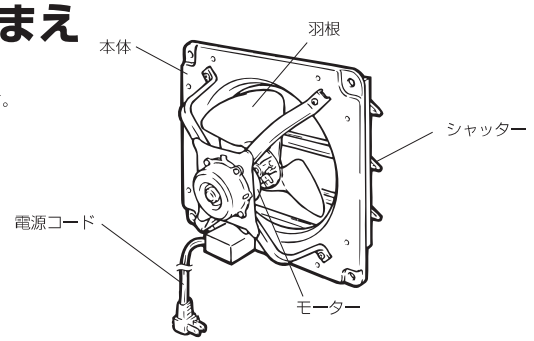
●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

⚠警告	誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの
禁止	●爆発性の粉じんやガスの発生する場所または発生するおそれのある場所には据付けない 爆発や火災の原因。
	●改造しない 火災、感電の原因。
	●直接炎があたるおそれのある場所には据付けない 火災の原因。
浴室取付禁止	●浴室など湿気の多い場所（相対湿度90%以上）には据付けない 感電や火災の原因。
水ぬれ禁止	●製品を水につけたり、水をかけたりしない ショートや感電の原因。
アース確認	●漏電ブレーカーを確実に取付ける 故障や漏電のときに感電の原因。
指示に従う	●交流100Vを使用する 交流100V以外を使用すると火災や感電の原因。
	●電気工事は電気設備技術基準や内線規程に従って安全・確実に行う 接続不良や誤った電気工事は感電や火災の原因。
	●メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に据付ける場合、換気扇金属部とメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電気的に接触しないように据付ける 漏電した場合火災の原因。
	●煙突で排気する燃焼器具を設置した部屋の排気に使用する場合は、排気ガスが室内に逆流しないよう、十分な大きさの給気口を設置する 一酸化炭素中毒を起こす原因。

⚠注意	誤った取扱いをしたときに軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの
禁止	●天井には据付けない 落下によるけがの原因。
指示に従う	●本体の据付けは十分強度のあるところを選んで確実に行う 落下によるけがの原因。
	●羽根や部品の据付けは確実に行う 落下によるけがの原因。
	●据付けの際は手袋を着用する けがの原因。

各部のなまえ

※図は、E-30S5を示す。

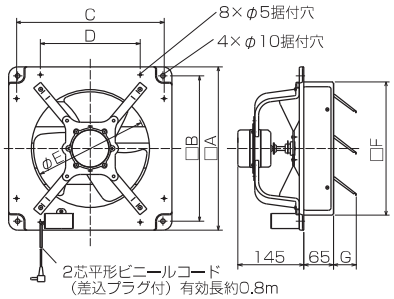


据付け前のお願い

- 下記の場所には据付けないでください。
  - 温泉地
  - 塩害地域
  - 薬品工場
  - 下水処理場
  - ほこりや有害ガスの多い場所
  - 台所など油で汚れやすい場所
  - 高温(室内温度40℃以上)になる場所
  - 0℃以下になる場所
  - カーテン・ひもなどが触れるおそれのある場所
  - 雨水が直接かかる場所
- 製品を複数台接近して据付ける場合、製品中心間距離は羽根直径の3倍以下の間隔で据付けないでください。羽根の破損、変形する原因になります。
- 床面から1800mm以上のメンテナンス可能なところに据付けてください。
- 天井・壁から70mm以上、コンロから1m以上、ガス湯沸器横50cm以上離れたところへ据付けてください。
- 空気の流れが必要なため、換気扇は対面に出入口・窓などがあるところに据付けてください。
- 保護機器として過負荷保護装置(モータブレーカ等)を使用してください。過負荷保護装置は必ず機器1台ごとに取付けてください。過負荷保護装置の選定は誤動作防止のため、最大負荷電流の1.2-1.5倍を目安にしてください。
- 外風の強い場所・高気密住宅への設置には下記のような症状が発生する場合があります。
  - 羽根が止まったり逆転する
  - 停止時に本体のすき間から外風が侵入する
  - 外風でシャッターがばたつく
  - 換気しない
- ウェザーカバー・バックガード等関連部材の設定はございません。

外形寸法図

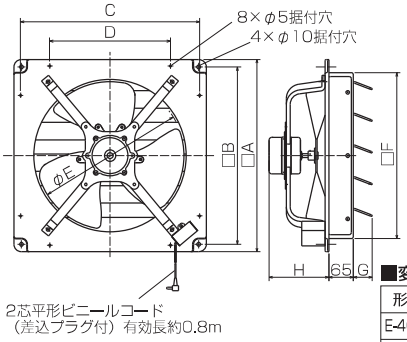
■E-25S5・E-30S5



■変化寸法表　単位(mm)

形名	A	B	C	D	E	F	G	シャッター
E-25S5	360	320	325	220	250	294	50	3枚
E-30S5	410	370	375	240	300	344	40	4枚

■E-40S5・E-50S5



■変化寸法表　単位(mm)

形名	A	B	C	D	E	F	G	H	シャッター
E-40S5	510	470	475	320	393	440	50	159	5枚
E-50S5	610	570	−	−	506	540	65	205	5枚

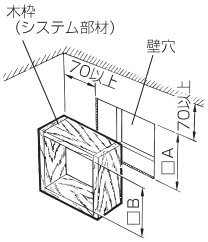
据付方法

■E-40、50タイプは、木ねじ据付けはできません。市販の埋込ボルトを使用して確実に据付けてください。

■付属部品　木ねじ……8本（E-25，30タイプのみ）

木枠を使用して据付ける場合 （E-25，30タイプのみ）

1. 壁穴をあける
   天井や左右の壁から70mm以上離して壁穴をあける。
   - 壁穴の寸法は木枠の板厚に応じて異なります。
2. 木枠を組立てる
   - システム部材の木枠を使用すると便利です。使用しない場合は下記の要領で製作します。
     ■板厚は20mm以上
     ■雨水浸入防止のため室外側へ向けて約5°の傾斜をつける
3. 木枠を壁穴に入れて固定する



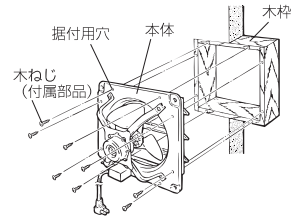
壁穴の寸法は木枠の厚さに応じ異なりますが板厚20mmの場合右表の寸法となります。

単位（mm）

形名	A	B
E-25S5	340	300
E-30S5	390	350

本体の据付け

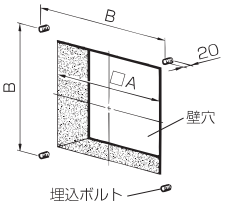
本体8か所の据付用穴を使用して、木枠に付属の木ねじ（8本）で確実に締め付け固定する。



据付方法　つづき

コンクリート壁に据付ける場合

壁穴をあけ、右図の位置に市販の埋込ボルト（M8）を埋め込む。



単位（mm）

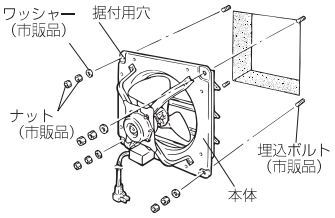
形名	A	B
E-25S5	300	320
E-30S5	350	370
E-40S5	450	470
E-50S5	550	570

本体の据付け

埋込ボルトに本体4か所の据付用穴を通し、市販のワッシャー4個・ナット8個で確実に締め付け固定する。

お願い

- ゆるみ防止のためダブルナットで確実に締め付けてください。



電気工事

市販の埋込スイッチを、手近な柱や壁に取付ける。

据付後の確認および試運転

- **据付作業終了後、試運転の前にチェック表に従って点検します。**
- **不具合があった場合は必ず直してください。**（機能が発揮されないばかりか、安全が確保できません）
- **お客様立ち会いで試運転を行ってください。**

チェック項目		不具合の対策	チェック
試運転前	電源は100Vですか？	100Vに直します。（異電圧を印加すると製品が破損します）	
	本体の据付け強度は十分ですか？	ナットまたは木ねじで確実に固定します。	
試運転時	スイッチと本体の動作は合っていますか？	結線を直します。	
	シャッターが正常に作動していますか？	シャッターの変形、部品の取付け、木枠の内寸法を確認します。	

お客様への説明

取扱説明書に従って、正しい使い方をお客様、発注者または管理者にご説明ください。

取扱説明書（お客様へ）

安全のために必ず守ること

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

⚠警告　誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

禁止	● **ガス漏れに気づいたら、換気扇のスイッチを入・切や電源プラグの抜き差しはしない** 爆発・引火の原因。
	● **電源コードを傷つけたり、加工したり、たばねたりしない** 火災・感電の原因。
水ぬれ禁止	● **本体各部に直接水やお湯をかけない** ショート・感電の原因。
分解禁止	● **改造や工具を必要とする分解はしない** 火災・感電・けがの原因。 分解・修理は修理技術者のいる販売店または当社のお客様相談窓口にご相談ください。
ぬれ手禁止	● **ぬれた手で電源プラグを抜差ししない** 感電・けがの原因。
指示に従う	● **お手入れの際、電源プラグの刃および刃の取付面にほこりが付着している場合は、よく拭く** 火災の原因。
	● **交流100Vを使用する** 交流100V以外を使用すると火災や感電の原因。
	● **異常・故障時には、直ちに使用を中止する** 発煙・発火、感電、けがの原因。 〈異常・故障例〉 本説明書末尾の「愛情点検」をご参照ください。
プラグを抜く	● **お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜くか、分電盤のブレーカーを切る** 感電・けがの原因。

⚠注意　誤った取扱いをしたときに軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの

接触禁止	● **運転中は、羽根の中に指や物を入れない** けがの原因。
指示に従う	● **お手入れの際は手袋を着用する** けがの原因。
	● **電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜く** 感電・ショートして発火の原因。
プラグを抜く	● **長期間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜くか分電盤のブレーカーを切る** 絶縁劣化による感電・漏電火災の原因。

お手入れ

⚠警告

- **お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜くか分電盤のブレーカーを切る。**感電・けがの原因。
- **ぬれた手で電源プラグを抜差ししない。**感電・けがの原因。
- **本体各部に直接水やお湯をかけない。**ショート・感電の原因。

⚠注意

- **お手入れの際は手袋を着用する。**
  けがの原因。

羽根などの清掃

約3か月に1度を目安に羽根の清掃をしてください。

■台所用中性洗剤を溶かしたぬるま湯（40℃以下）に浸した布で汚れをふき取った後、洗剤が残らないように乾いた布でからぶきしてください。

全体の清掃

■粉じんなど可燃性の汚れが換気扇に付着していると、万が一の飛び火により火災の原因となるおそれがあります。定期的（1年目安）に清掃してください。

お願い

- 台所用中性洗剤に記載の使用量の目安まで薄めて使用してください（洗剤は原液のままで使用しないでください）。
- お手入れに下記の溶剤や洗剤、清掃用具を使用しないでください。製品表面に傷つきや変色、割れが発生する原因になります。
  シンナー、アルコール、ベンジンなどの溶剤、ガソリン、灯油、カビ取り洗剤、柑橘系などの植物系洗剤、スプレー、酸性洗剤、アルカリ性洗剤、塩素系洗剤、化学ぞうきんの薬品、クレンザーなどの研磨剤入りの洗剤、殺菌剤、消毒剤など（異常音の発生、変質、変色、塗装はがれや故障の原因になります）

修理を依頼する前に

このような症状があれば点検してください。		点検・処置をしても直らないときは	
	● スイッチを入れても羽根が回転しない。（ブレーカーが切れていたり停電ではありませんか？） ● 運転中に異常音や振動がする。（本体が確実に据付けられていますか？）		**電源を切って必ず販売店に点検・修理をご依頼ください。**

アフターサービス

三菱工業用換気扇のアフターサービスは、お買上げの販売店かお近くの「三菱電機　ご相談窓口・修理窓口」にご相談ください。

ご相談窓口・修理窓口のご案内（住宅用換気送風機）

取扱い・修理のご相談は、まず お買上げの販売店・施工者・設備業者へ

- お買上げの販売店にご依頼できない場合（転居や贈答品など）は、各窓口へお問い合わせください。

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。

1. お問合わせ（ご依頼）いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的ならびに製品品質・サービス品質の改善、製品情報のお知らせに利用します。
2. 上記利用目的のために、お問合わせ（ご依頼）内容の記録を残すことがあります。
3. あらかじめお客様からご了解をいただいている場合および下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。
   ①上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
   ②法令等の定める規定に基づく場合。
4. 個人情報に関するご相談は、お問合せをいただきました窓口にご連絡ください。

ご相談窓口　住宅用換気送風機の購入相談・取扱い方法

● 三菱電機換気送風機技術相談センター

フリーダイヤル **0120-726-471**（無料）

携帯電話・PHS対応

三菱電機株式会社 中津川製作所
〒508-8666　岐阜県中津川市駒場町1番3号　FAX (0573) 66-5659（有料）

■ご相談対応
平日（土・日・祝及び弊社休日以外）
9：00～12：00
13：00～19：00

修理窓口　住宅用換気送風機の修理の問合せ・修理の依頼　受付時間365日24時間

● 三菱電機修理受付センター

フリーダイヤル **0120-56-8634**（無料）

パソコン・スマートフォン **www.melsc.co.jp**
2次元コードでも簡単にアクセスできます。

携帯電話・PHSの場合
ナビダイヤル TEL **0570-01-8634**（有料）
ナビダイヤル FAX **0570-03-8634**（有料）

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承願います。　S20A-KANKI-A

●**電話番号をお確かめのうえ、お間違えのないようにおかけください。**

■補修用性能部品の保有期間

当社は、この工業用換気扇の補修用性能部品を製造打切り後6年保有しています。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

仕　様

電源電圧100V

形　名	給排	消費電力(W)		風量(m³/h)		騒音(dB)		最大負荷電流(A)		質量(kg)
		50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	
E-25S5	排	26	31	900	1020	42.0	45.0	0.35	0.41	3.6
E-30S5	排	35	41	1260	1380	44.0	46.0	0.50	0.52	4.2
E-40S5	排	59	72	2280	2520	48.0	50.0	0.96	1.02	6.4
E-50S5	排	99	123	3780	4260	49.0	53.5	1.65	1.84	10.4

愛情点検　☆長年ご使用の換気扇の点検を！

ご使用の際このようなことはありませんか。		使用中止	
	● スイッチを入れても羽根が回転しない。 ● 運転中に異常音や振動がする。 ● 回転が遅いまたは不規則。（モーターはメンテナンスが必要な部品です） ● こげ臭いにおいがする。 ● 本体据付部に腐食、破損などがある。		故障や事故防止のため、電源を切って必ず販売店にご連絡ください。点検、修理に要する費用は販売店にご相談ください。

お客様メモ サービスを依頼されるとき便利です。		
	形　名	
	お買上げ年月日	年　月　日
	お買上げ店名（住　所）（電話番号）	（　　）

この製品には地球環境保護の一環として再資源化ができるように主なプラスチック部品に材質名を表示しています。
材質名は主材料にISO規定の略号を使用。

三菱電機株式会社
中津川製作所　〒508－8666　岐阜県中津川市駒場町1番3号

この説明書は、再生紙を使用しています。